



学校だより

7月号

平成29年7月20日
足立区立第四中学校
校長 高橋 淳

有意義な夏休みを

校長 高橋 淳

梅雨明けを思わせる気温が続いております。

今年度より夏休みが8月末までになり、7月21日から8月31日まで42日間の夏休みに入ります。学校でも休み中の生活について、安全に、有意義に生活するように十分指導をしておりますが、この期間は保護者や地域の皆様の指導・監督が中心になります。ご家庭でも有意義に過ごせるようなご指導をお願いいたします。また、夏休み中の三者面談で、お子様の学習や学校生活での成果や課題をお伝えし、解決に向けての話し合いを持つことになります。4月からの生活を振り返り、課題を見つけ解決する機会になればよいと考えております。

また、ご家族での旅行や、帰省などで、お子様が普段関わりの少ない方々や一般の方々と関わる機会も増えるかと思えます。中学生にふさわしい対応ができるようにご家庭の指導（しつけ）を確認する絶好の機会です。とかく最近の中学生は、人と関わるのが少なく、自分勝手な判断での行動や、思い込みをしがちであると言われていています。社会の一員としての行動を指導する絶好の場であると考え、積極的に家族以外の大人とのコミュニケーションが取れるようにご指導いただきたいと思います。

長期休業前の集会で、私から次のような話をいたしました。概要を掲載いたしますので、各ご家庭で休み中のお子様への指導の参考にしていただければ幸いです。

「夏休みにしかできないことをしよう。」

夏休みは学校が休みになり、自分自身の考えや計画で生活できる良い機会です。健康で安全な生活することは第一ですが、夏休みにしかできないことをたくさん体験して、正しい判断力と豊かな心を育てていく機会にしてほしいものです。

1 学習について（挽回・挑戦）

4月からの学習状況について、中間通知や三者面談などをもとに、十分に反省しましょう。夏休みはまだ身についていない部分を復習できる絶好の機会です。各学年のサマースクールを受講する人もいますが、理解が不十分な部分を自分の計画で挽回しましょう。学校で行っている質問教室を利用することもおすすめします。

2 生活について（健康・安全）

①部活動に休まず参加しましょう。

普段の練習より長めに練習できたり、他の学校との合同練習（練習試合）ができる絶好の機会です。積極的に取り組み技術や体力を向上させましょう。

②家のお手伝いをしましょう

家族の一員として普段あまりできていない「手伝い」をする絶好の機会です。家族の一員としての責任を果たしましょう。

③見聞を広め、心を豊かにしよう

夏休みにしか行けない場所に、家族や友人と出かけ、良い体験をたくさんしましょう。そして、視野を広げ心を豊かにしましょう。

3 3年生へ（チャレンジ）

3年生にとって、この夏休みは大切な夏休みになることは言うまでもありません。しかし、ただ単に「勉強を頑張る」という気持ちだけでは成果を十分にあげることはできません。どの教科の、どの単元を、いつ、どのような場で頑張るか、という具体的な取り組みの計画を立て、目標を持って、頑張ることが重要です。学習に対してより厳しく向かってほしいものです。

また、具体的に高校を訪問することも夏休みならではの取り組みです。基本的には保護者とともに出かけることをお勧めします。そして、「今の成績で合格できる学校」だけでなく、「頑張れば合格できそうな学校」を見学し、理想や目標を高く持ち、チャレンジする気持ちを持つことも大切です。

皆さんにとって有意義な夏休みになることを願います。

（7月20日全校集会）

集団として成長できた修学旅行

3 学年主任 高柳 和子

3 学年は、6 月 10 日（土）～12 日（月）に修学旅行を行いました。1 日目は、奈良の法隆寺や東大寺を見学し、奈良公園で 2 時間程の班行動を行いました。2 日目は、京都で一日班行動を行うために、それぞれの班で学習のテーマを決め、そのテーマに沿って見学場所を決めて計画をたてました。鎌倉校外学習の時には、一カ所だけチェックポイントを決めましたが、今回の班行動は、チェックポイントなしで、班で行動するという新たな試みを行いました。昼食場所が混んでいたため予定の場所を変更したり、一時期電車が止まるなどの事態にも落ち着いて臨機応変に対応したりできました。見学場所で会々と、「ああ、先生！」と顔を見るなり、ほっとしたような表情で話しかけてくる様子が微笑ましかったです。慣れない京都の街で、しっかりと見学し様々なことを学んだようでした。3 日目に行う体験学習は 2 年生の 12 月から学級委員を中心に準備し始め、10 コースの体験の中から自分が興味のある体験を選ぶという試みを行いました。それぞれのコースで貴重な体験ができたようでした。



今回の修学旅行は、学年目標でもある 3 つの力・・・行動力・判断力・団結力を発揮してさらに集団として成長することが目標でした。実行委員だけではなく、班長や室長、そしてそれ以外の生徒たちもリーダーに協力して、一人ひとりがよい「思い出」をつくることができたのではないかと思います。班・学級・そして学年の集団として様々な成果が見られた修学旅行でした。

1 年進路の学習講演会

6 月 12 日（月）、1 年生が進路の学習の一環として、CAC Holdings 取締役会長 島田俊夫氏をお迎えし、「自分を研究しよう ～今、大切なこと～」との題でご講演をいただきました。内容は次のとおりです。

- 1 皆さんが 18 歳になる頃
技術の発展により、今とは生活が大きく変わるだろう。
- 2 今、大切なこと
学校生活、日常生活を大切にすることで社会で生きていく力をつけられる。また「みんなとちがう」という「みんな」という人間はいないのだから、他人と違うことを恐れない心をもってほしい。
- 3 これから、皆さんにできること
自分が本当に好きなものを探してほしい。見つけたら目標をもち、努力し、目標に近づいてほしい。もし見つからなくても週に 1 回考えてみることで必ず何かが芽生えてくる。見つけることができたなら、目標を決めよう。「やってみたいこと×目標＝未来の入り口」
- 4 最後に
「皆さんには無限の可能性がある」 “可能性をつぶすのは 能力ではなく 心”

“社会を明るくする運動”中学生標語・作文コンテスト入賞者

氏 名	学年	種別	受賞名	内 容
白川 優理	2 年	標語	優秀賞	思いやり 相手も自分も 大切に
伊藤 萌	2 年	標語	優秀賞	“怖いから” そんなあなたも いじめてる
石井 結乃	2 年	作文	最優秀賞	小さなことがら
久田 穂夏	2 年	作文	優良賞	明るい社会を目指して
高田 菜花	2 年	作文	優良賞	身近な所から

栄光を称えて

足立区連合体育大会 剣道の部（学年別個人の部）

- 1 年女子 準優勝 石田 愛佳
第 3 位 西山 小百合 菅谷 心美
2 年女子 第 3 位 津島 瑠菜

☆裏面に夏休み中の質問教室予定を掲載しています。ご覧ください。

☆2 年生の職場体験学習、オリンピック・パラリンピック講演会を 7 月に実施しました。9 月号の学校だよりに掲載いたします。